## 令和6年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和5年度)

#### ●基本情報

事	事業名(取組名) 公害の未然防止						評価番号	1-2-6-1	
	担当課	生活環境課 係 廃棄物対策係					☑ 予算なし		
	基本方針	【1】安全で人にやさし	い快適なま	<b>まちづくり</b>	予	会計			
基	基本施策	【2】環境対策の充実							
本計	施策	【6】快適な環境保全			科目	項			
画	<b>→</b> +> 用π 4日	①公害の未然防止				目			
	主な取組					事業			

### ●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称 利根町公	公害防止条例	
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	年度	② 事業開始年度不明
事業期間	〇 期間限定あり (事業終了	7年度:令和	年度) ● 単年度繰り返し	〇 単年度のみ
実施手法	☑ 町が直接実施(直営)	□ 委託	[□ 全部委託 □ 一部委託 ]	□補助金等
(すべてチェック)	□ 町民協働 □ 指頭	E管理 □ 事務局	□ その他 (	)
実施形態	☑ 町単独 □ 国·県補助	事業 □国・県補助	事業+町事業(上乗せ) 口その他	( )
事業概要	公害を未然防止するため	めに,啓発活動を	おこなう。	

#### ●実施 ~D0~

		ハ <b>中に</b> 明士 2 司ままし	/ *° * * + + + 1 - + 1 + * 1	シャン・ナー・ ・	
事業業績		公害に関する記事を不	一ムページや広報に掲載し,	啓発活動をおこなつた。	
		主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
支	内				
出	訳				
		事業費 計			
		主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
		国支出金			
		県支出金			
財	内	受益者負担金			
源	訳	地方債			
		その他			
		一般財源			
		事業費計			

#### ●評価 ~CHECK~

		•	貢献している O 見直す余地がある					
妥当	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献していますか。	理由	公害に関することを啓発をする事で、認知してもらい、未然防止に貢献している。					
性			妥当である O 見直す余地がある					
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。	理由	町として,積極的に公害を防止する必要があるため,妥当である。					
		•	余地がない O 見直す余地がある					
	③成果の向上余地		現在の啓発活動を継続していく。					
	事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。	理由						
		0	可能性がある ● 可能性がない					
有	④廃止・休止の可能性		住民の快適な生活環境を保全するために、防止する必要がある。また、防止のために啓発を継続する必要性がある。					
効 性	事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。		る。よに、例正のために合元と他がする必要にかめる。					
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。		○ 可能性がある ○ 可能性がない ● 類似事業はない					
		•	余地がない ○ 余地がある					
効	⑥事業費の削減余地		下げるコストがないため、削減の余地はない。					
率 性	成果を下げずにコスト削減できますか。	理由						
		0	適正である O 見直す余地がある					
公	⑦受益者負担の適正化	•	受益者負担を求める事業ではない					
平	事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。							
性								
		由						

# ●改善 ~ACTION~

	継続	( ①	現状維持	〇 縮小	〇 改善	〇 拡大	)〇休止	〇 廃止(終了)	〇 統廃合	○連携
	【理由】									
今	今後も	啓発	を継続して	ておこない	、公害の未	*然防止を	おこなってい	<b>`</b>		
後の										
方										
向 性										
II										

## 令和6年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和5年度)

#### ●基本情報

事	業名(取組名)	公害相談体制の充実					評価番号	1-2-6-2	
	担当課	生活環境課 係 廃棄物対策係					② 予算なし		
	基本方針	【1】安全で人にやさし	い快適なる	まちづくり	予	会計			
基	基本施策	【2】環境対策の充実							
本計	施策	【6】快適な環境保全			科目	項			
画	主な取組	②公害相談体制の充実				目			
						事業			

#### ●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称 利根町公	公害防止条例	
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	年度	☑ 事業開始年度不明
事業期間	〇 期間限定あり (事業終了	7年度:令和	年度) ● 単年度繰り返し	〇 単年度のみ
実施手法	☑ 町が直接実施(直営)	□ 委託	[□ 全部委託 □ 一部委託 ]	□ 補助金等
(すべてチェック)	□町民協働□指	定管理 □ 事務局	□ その他 (	)
実施形態	☑ 町単独 □ 国・県補助		事業+町事業(上乗せ) 口その他	( )
事業概要	公害相談体制の充実を	図り, 公害の早期は	<b>෭善をおこなう</b> 。	

#### ●実施 ~D0~

		<b>小宝に関する涌起が</b> な	った場合, 早急に現場の確認と	・対応をおったった	
事業業績		<b>公日に関する</b> 価報が <i>の</i>	プルック ロ、十心 IC・近ックの VIE 心 C	. MINU & 03 C 4 J 1 C o	
		主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
支	内				
出	訳				
		事業費 計			
		主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
		国支出金			
		県支出金			
財	内	受益者負担金			
源	訳	地方債			
		その他			
		一般財源			
		事業費 計			

#### ●評価 ~CHECK~

		•	貢献している O	見直す余地がある
妥当	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献していますか。	理由	公害の早期改善をおこく。	こなえる体制を作ることで, 貢献してい
性		•	妥当である ○	見直す余地がある
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。	理由	改善指導をおこなう <i>の</i>	Dは, 町の名で妥当ある。
		•	余地がないO	) 見直す余地がある
	③成果の向上余地		今後も同様の体制を維	性持するため,向上の余地はない。
	事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。	理由		
			可能性がある	● 可能性がない
有	④廃止・休止の可能性		町と県の連携にて,指導ない。	導をおこなっているため、廃止の可能性は
効 性	事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。		<i>'</i> & <i>'</i> ' '	
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。		〇 可能性がある	がない ◎ 類似事業はない
		•	余地がない 〇 余地	也がある
効	⑥事業費の削減余地		下げるコストがないた	とめ,削減の余地はない。
率 性	成果を下げずにコスト削減できますか。	理由		
		0	適正である ○ 見	直す余地がある
公	⑦受益者負担の適正化	•	受益者負担を求める事業ではな	u
公平性	事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。			

### ●改善 ~ACTION~

	継続	( ①	現状維持	〇 縮小	〇 改善	〇 拡大	) 〇 休止	〇 廃止(終了)	〇 統廃合	○連携
	【理由】									
今 後	今後も	県な	どの関係	機関と連携	きをとり, よ	り一層の	相談体制の充	実を図る。		
の										
方向										
性										

#### 令和6年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和5年度)

#### ●基本情報

哥	事業名(取組名)	環境美化運動の推進				評価番号	1-2-6-3			
	担当課 生活環境課 係 環境衛生係						□ 予算なし			
	基本方針	【1】安全で人にやさし	<b>まちづくり</b>		会計	【01】一般会計				
基	基本施策	【2】環境対策の充実					【0104】衛生費			
本計	施策	【6】快適な環境保全			科目	項	【010401】保健	衛生費		
画	→ +> En 40	③環境美化運動の推進				目	【01040104】環	境衛生費		
	主な取組					事業	霞ケ浦対策事業			

#### ●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ⑥ あり	名称 関東地方	関東地方環境美化運動の日					
新規・継続	○ 新規 ◎ 継続	事業開始年度	昭和 57	年度 🗆	事業開始年度不明			
事業期間	〇 期間限定あり (事業終了	'年度:令和	年度) ● 単	単年度繰り返し ○	単年度のみ			
実施手法	☑ 町が直接実施(直営)	☑ 委託	□ 全部委託 ☑ -	一部委託 〕 ②	補助金等			
(すべてチェック)	☑ 町民協働 □ 指頭	r 定管理 □ 事務局	□ その他 (		)			
実施形態	☑ 町単独 □ 国·県補助	事業 □国・県補助	事業+町事業(上乗せ)	口その他(	)			
事業概要	関東地方環境美化運動 掃活動を初め、霞ヶ浦水 動を実施し、町民の環境	質汚濁防止の推進	を図るため、流入河					

#### ●実施 ~D0~

業績

一斉清掃を5月に実施した。 新利根川清掃活動は、7月30日及び2月25日に実施した。 新利根川の水質検査を実施した。 町民へ水質汚濁防止のチラシ等により啓発を図った。

事業

		主な歳出の節	令和3年度(実績)		令和4年度(実績)		令和5年度(実績)	
支出		12 委託料	132, 000	円	162, 800 F	<del>"</del>	184, 800	円
		18 負担金、補助及び交付金	175, 000	円	175, 000 F	<del>"</del>	253, 000	円
	内	13 使用料及び賃借料		円	F	7		円
	訳			円	F	Ŧ		田
				円	F	<del>"</del>		円
		その他		円	F	<del>"</del>		円
		事業費計	307, 000	円	337, 800 F	Ŧ	437, 800	田
		主な歳入の科目	令和3年度(実績)		令和4年度(実績)		令和5年度(実績)	
		国支出金		円	F	Ŧ		円
		県支出金		円	F	Ŧ		田
源	内	受益者負担金		円	F	Ŧ		田
	訳	地方債		円	F	Ŧ		田
		その他		円	F	Ŧ		田
		一般財源	307, 000	円	337, 800 F	<b>円</b>	437, 800	円
		事業費計	307, 000	円	337, 800 F	<b>円</b>	437, 800	円

#### ●評価 ~CHECK~

	щ ~GHEGK~							
		•	貢献している O 見直す余地がある					
妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献していますか。		町民が清掃活動等に参加し、自らが環境保全活動に関心を持ち環境美化意識の向上に貢献できた。					
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当ですか。		妥当である ○ 見直す余地がある					
			全国や県での事業展開をしており、町としても積極的に町民の参加を呼びかけ環境美化意識の向上を図るため妥当である。					
	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができますか。		余地がない ○ 見直す余地がある					
			環境美化意識の向上のため活動内容の工夫により一層の成果の 向上が見込まれる。					
		0	可能性がある   ・ 可能性がない					
有 効 性	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止でき ますか。		事業展開を繰り返し行うことで、意識向上に繋がるため、廃止・休止の可能性はない。					
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できますか。		○ 可能性がある ● 可能性がない ○ 類似事業はない					
			茨城県や霞ヶ浦問題協議会との共同事業であり、統廃合や連携 の可能性はない。					
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。		余地がない ● 余地がある					
			環境美化の意識向上を促す上で、削減の余地はない。					
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正 ですか。		適正である 〇 見直す余地がある					
			受益者負担を求める事業ではない					

# ●改善 ~ACTION~

	継続	( 〇 現状維持	〇 縮小	● 改善	〇 拡大	)〇休止	〇 廃止(終了)	〇 統廃合	○連携
	【理由】								
今後の方向性		化の意識向上で で啓発を図る。		より多く	くの町民に	参加しても	らい意識向上を打	推進する。ま	た、各施設やイ